

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

制定

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号 JIS A8508-4

規格名称 道路工事機械－安全－第 4 部：締固め機械の要求事項

改正の場合、現行規格名称

[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣及び厚生労働大臣の共管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

この規格は、建設機械にかかわる労働災害の中でも比較的災害発生率の多い道路工事機械の安全を図る目的で制定するものである。

この規格の原案は、平成 13 年 6 月 1 日に厚生労働省から通達された“機械の包括的安全対策に関する指針”に適合する規格として作成された。この種の適合規格としては、欧州機械指令の安全必ず（須）要求事項に適合する EN500 群があるが、この規格は prEN500-4:2001 を参考にしながら、日本独自の使われ方、現場環境、産業技術、経済・社会通念、関連法規なども考慮してまとめたものである。

・規定項目又は改正点

主な規定項目は次のとおり。

適用範囲、引用規格、定義、締固め機械特有の重大な危険源のリスト、安全要求事項及び／又は安全方策、取扱説明書、附属書 1（規定）締固め機械特有の重大な危険源のリスト、附属書 2（規定）非搭乗形ローラの赤外線遠隔操縦装置、附属書 3（規定）搭乗形ローラのブレーキ装置、附属書 4（規定）ハンドガイド式伸銅締固め機械の手・腕部の振動測定

原案作成に関する事項

原案作成機関名 社団法人 日本建設機械化協会

・原案作成区分

法 11 条による：調査研究委託

・原案作成委員会の構成表及び開催状況

別紙参照のこと。

日本工業標準調査会の審議に関する事項

・部会名：標準部会（部会長：二瓶 好正）

- ・ 専門委員会：産業機械技術（専門委員長：大地 昭生）

- ・ 審議経過

WG 議決年月日	年	月	日
専門委員会議決年月日	年	月	日
部会議決年月日	年	月	日

- ・ 審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項

- ・ 対応する国際規格及びそれらの規格との整合性
無

- ・ 既制定の類似・関連 JIS との関係

- ・ 関連する強制法規
無

- ・ 関連する公共調達基準
無

- ・ 工業所有権等知的財産権
無